

矢代川全面改修促進期成同盟会会報 第22号

◆矢代川の全面改修に向けて

矢代川は、妙高市・上越市の市街地を流れる全国でも有数な急流河川であります。

本河川は灯打山北斜面を源流とした二つの支川が合流した河川であり、源流には大量の火山性堆積物が堆積しており、近年の異常豪雨を考えると、土石流等の発生が非常に高い状況にあると考えられます。

新井市史では、延享4年（1747年）の大洪水により、江口から掛所裏までの堤防が残らず決壊し、新井別院の一部と家屋42戸が流失、住民7名が犠牲となり、多くの家屋・土地が流失したとの記録があります。

過去の歴史を繰り返さないためにも、当同盟会は妙高市・上越市に至る矢代川流域の安全・安心を確保するため、矢代川の災害の歴史を考慮した全面改修工事と砂防堰堤工事をより一層促進するため、関係機関への要望活動を実施しています。

矢代川全面改修促進期成同盟会
平成十二年八月二十八日発足
○令和五年度 会長 水野 隆治
事務局 妙高市建設課

要望活動について

「災害を未然に防ぎ、夏季でも豊かな水が流れる矢代川」を目指して、令和5年11月7日に「新潟県土木部」「新潟県上越地域振興局地域整備部」「新潟県上越地域振興局妙高砂防事務所」に対し下記のことについて、要望書を提出してまいりました。

要望事項

～要望活動の様子～

1. 基本事項

- (1) 災害を未然に防ぐ安心安全のための全面改修
- (2) 土石流災害防止のための火山砂防堰堤の早期完成
- (3) 年間を通じた安定流量の確保のための施設整備
- (4) 潤いのある住みよい地域づくりのための河川整備

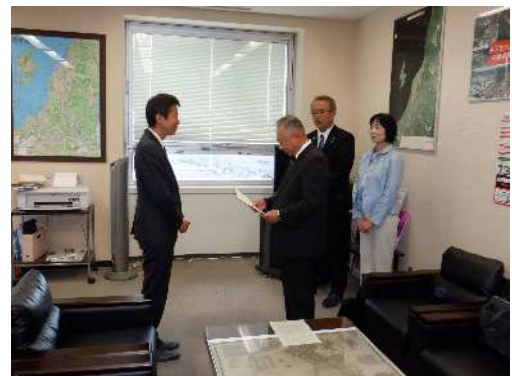
2. 要望箇所

【河川関係】

- ① 矢代川大橋から長森橋までの河川整備
- ② 飛田新田橋下流の河川整備
- ③ はねうま大橋から柳井田頭首工上流の河川整備
- ④ 柳井田頭首工から市柳橋までの河床整備
- ⑤ 下板倉橋下流の河川整備
- ⑥ 土合用水頭首工から瀬渡橋までの河床整備

【砂防関係】

- ① 矢代川 3号・4号砂防堰堤事業の早期完成
- ② 澄川 上流部の崩落箇所の調査



○新潟県土木部都市局長



○新潟県上越地域振興局長

矢代川 河川改修事業

- 昭和 45 年度に中小河川事業に着手
- 昭和 57 年～昭和 62 年度に激特事業を実施（昭和 57 年 9 月台風被害への対応）
- 平成 4 年度までに瀬渡橋下流を概成
- 平成 25 年度から事業再開（平成 25 年 9 月台風被害への対応）
- 令和 2 年 4 月策定の「関川圏域河川整備計画」の対象河川の一つとして、瀬渡橋から新井大橋までの L=3,000m 区間で河川改修事業を実施しています。

矢代川火山砂防事業について

矢代川上流部における土石流発生への危険に備え「矢代川大規模特定砂防（火山）事業」が行われております。

- 事業目的・・人家 708 戸、国道、県道、指定避難所等を土石流被害から保全するため、整備するもの
- 計画期間・・平成 22 年から令和 10 年まで
- 総事業費・・2,531,000 千円
- 工事内容・・新設堰堤 1 基
既設堰堤改良 2 基
- 現在の工事状況・・第 4 号堰堤の嵩上げ



現地視察について

新型コロナウイルスの影響で中止としていた現地視察を 3 年ぶりに開催しました。



○瀬渡橋上流 樋管工事（上越市石沢地内）



○矢代川第 4 号堰堤（上越市中郷区岡沢地内）

- ◆日頃、当同盟会にご理解とご協力をいただき深く感謝申し上げます。
今後も活動に際し、引き続き皆さまのご協力をお願いいたします。